

申込 番号	表紙イメージ	タイトル・内容	分類
1		<p>産業保健 21</p> <p>労働者健康安全機構ホームページから バックナンバーがダウンロードできます。</p> <p>産業医をはじめ、保健師・看護師、労務担当者等の労働者の健康確保に御尽力されている皆様方に 産業保健情報を提供することを目的として、独立行政法人労働者健康安全機構が発行する情報誌です。</p> <p>年4回発行、毎号読まれたい方は申込の際にお知らせください。定期的に無料でお送りします。</p>	産業保健 全般
2		<p>心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き</p> <p>職場復帰支援の事例、休職から職場復帰に関わる就業規則の一例を掲載されています。各事業場において、 実態に合った職場復帰プログラムの策定等が行われ、円滑な職場復帰支援が実施されることを目的とした パンフレットです。</p> <p>(25ページ)</p>	メンタル ヘルス
3		<p>職場における心の健康づくり～労働者の心の健康の保持増進のための指針～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 労働者の心の健康に関する現状 2. 労働者の心の健康の保持増進のための指針のあらまし 3. 事業場におけるここの健康づくりの具体的な事例 4. ラインによるケアとしての取り組み内容 5. 労働者の心の健康の保持増進のための指針 6. 産業保健総合支援センター <p>(全 26 ページ)</p>	メンタル ヘルス

<p>4</p>		<p>取組事例集 治療と仕事の両立支援～支援の開始から職場復帰まで～</p> <p>1. 人事労務の立場から 事例 1:「手厚い支援で会社と社員(家族)の距離を縮める」 事例 2:「きめ細かい面談が会社との架け橋となる」</p> <p>2. 産業医の立場から</p> <p>既に両立支援に取り組んでいる企業にも、また、これから取り組もうとしている企業にも、この事例集を参考に次の一歩を踏み出していただければ幸いです。(全 42 ページ)</p>	<p>治療と職業生活の両立支援</p>
<p>5</p>		<p>治療を受けながら安心して働き続けることができる職場づくり</p> <p>検討事例集 モデル事業参加企業 10 社の両立支援マニュアルにみる取組のポイント</p> <p>傷病を抱える労働者の中には、働く意欲や能力があっても、就労の継続や復職が困難になる場合も少なくありません。厚生労働省は平成 25 年度より、「治療と職業生活の両立当支援対策事業」を実施しています。企業によって治療と仕事の両立に向けた職場づくりのあり方は様々ですが、自社の取組を検討する際の参考としてお役立てください。</p> <p>(全 31 ページ)</p>	<p>治療と職業生活の両立支援</p>

※一部内容・表紙のデザインが変更される場合があります。